

原子力規制委員会
委員長 更田豊志 様

2020年2月26日
反原発自治体議員・市民連盟
共同代表 佐藤英行 野口英一郎 福士敬子 武笠紀子

日本に原発は危険過ぎます。全ての原発に廃炉を勧めてください。

日本列島は4つの大陸プレートの境目に乗っていて、どこにでも活断層があります。地震学者も火山学者も、今の科学では事前に予知はできないと表明しているのですから、いつ大地震が来るか？大津波が来るか？火山が爆発するか？誰にも分からないのです。

たぶん想定外の地震や津波や噴火は、当分起こらないだろうという希望的観測のもとに54機もの原発を造り、今も9機を稼働させているのです。

他の工場や発電所ならそれで良いかも知れませんが、原発は違います。東京電力福島第一原発の過酷事故により、住民の人生と健康を破壊し、人の住めない土地をつくり、誰かが被曝しなければ後始末も出来ない、何百年も放射能が続く核廃棄物が残されたのです。

原発過酷事故を2度と繰り返してはならないとして厳密に原発を「規制」するとしたら、原発の稼働を認めることなどできないと思います。しかも、住民の命と暮らしを守る立場からすると、5年の猶予を与えて『特定重大事故等対処施設』無しで原発の稼働を許していることが信じられません。

原発は稼働していなくても、核爆弾を抱えているような危険な施設です。原発を稼働させるための審査は止めてください。そして、全ての原発に廃炉を勧告し、廃炉作業についての審査をする『原子力規制委員会』へ変わってください。

以上

反原発自治体議員・市民連盟
東京都杉並区高井戸東3-36-14-301 電話&fax03-5936-0311